

令和元年11月実施

事業所名 放課後等デイサービス たいむ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18.8%	50.0%	12.5%	18.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 児の特徴（例：動きが多い児、車いすを使用している児）に応じてスペースのすみ分けに工夫や配慮を行っているが、難しい場面もある</li> <li>• 児が落ちつくための部屋や、身体を横にする部屋などその状況に応じて部屋の活用を変えている</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	37.5%	18.8%	25.0%	18.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送迎時間が重なった時に職員配置が少ない場合がある</li> <li>• 時間帯や活動において適切ではない場面もある</li> <li>• 職員不足は他部署に応援要請している</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12.5%	43.8%	0.0%	43.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全職員が意識づけできているかわからない</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	37.5%	18.8%	0.0%	43.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動の様子の情報誌の配布を行い保護者に対しての発信はでき始めた</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	56.3%	0.0%	0.0%	43.8%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12.5%	6.3%	31.3%	50.0%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• もっとあってもよいと思う</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	37.5%	25.0%	6.3%	31.3%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12.5%	12.5%	18.8%	56.3%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	43.8%	25.0%	0.0%	31.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 季節イベントによってプログラムは工夫されていると思う</li> </ul>

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	31.3%	31.3%	0.0%	37.5%	・きめ細やかに設定されているのかわからない
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	43.8%	18.8%	6.3%	31.3%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	56.3%	31.3%	0.0%	12.5%	・支援内容、役割分担までの打ち合わせは行えていない
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	31.3%	25.0%	12.5%	31.3%	・送迎もあり時間的に難しい時もある ・数人での話し合いはできているが、共有をどの程度までできているのか確認が必要
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	43.8%	31.3%	0.0%	25.0%	・記録を振り返っての検証はできていないのではないか
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	37.5%	6.3%	0.0%	56.3%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6.3%	0.0%	6.3%	87.5%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	43.8%	18.8%	0.0%	37.5%	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	75.0%	6.3%	0.0%	18.8%	・その都度電話で確認している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	31.3%	0.0%	6.3%	62.5%	・服薬などの変更時にもお薬情報コピーをもらっている。退院後にも主治医より情報をもらっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	・必要な時には行っている ・児童発達支援事業所と情報共有する場面が多い
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12.5%	25.0%	6.3%	56.3%	・情報提供は行えるが、これまで提供を希望されたことはない ・求められる場合は作成していると思うが求められなくとも全員作成できるとよい ・放課後等デイサービスでの情報を直接スタッフから伝えているのかわからない ・大半は相談支援専門員からの情報提供が多いと思われる

関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12.5%	25.0%	0.0%	62.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援協議会での部会で研修を受けている</li> <li>助言を受ける機会が少ないと思う</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	6.3%	43.8%	50.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのようにこのような機会が持てるか検討が必要</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	37.5%	12.5%	0.0%	50.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援協議会には時間が合う限り積極的に参加している</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	56.3%	18.8%	0.0%	25.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者との連携はある程度できていると思うが共通理解まで図られているかは不明</li> <li>送迎時にその日の事は伝えているが短い時間の中でどの程度話ができているかはわからない</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12.5%	12.5%	18.8%	56.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所で行うのではなく自立支援協議会などからの情報を伝えるだけでもいいと思う</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	37.5%	12.5%	0.0%	50.0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	31.3%	12.5%	6.3%	50.0%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6.3%	12.5%	25.0%	56.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>父母の会はない</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50.0%	18.8%	0.0%	31.3%	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50.0%	18.8%	0.0%	31.3%	
	35	個人情報に十分注意しているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>細かな点については不足している場面もみられる</li> <li>承諾書については年単位で確認をとった方がいい</li> <li>支援中の呼称(呼び方)や排泄時などの声掛けに気になることがある</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	56.3%	18.8%	0.0%	25.0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12.5%	50.0%	6.3%	31.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在周知していくために準備を行っている</li> <li>マニュアルが十分ではない</li> <li>保護者への周知は不足である</li> </ul>	

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	46.7%	20.0%	6.7%	26.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>センター全体ではなく事業所単位で今後行っていく計画を立てている</li> <li>実際に行う場合の想定は不十分ではないか</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	68.8%	12.5%	0.0%	18.8%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	43.8%	6.3%	6.3%	43.8%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	81.3%	6.3%	0.0%	12.5%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	62.5%	18.8%	6.3%	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットは作成しているが事例集までは作成していない</li> </ul>

アンケート配布人数 16人 回収人数 16人 回収率 100%

## 《 今年度の振り返りと評価 》

### ①当事業所からの情報発信を充実していきます

年度始めに事業所職員の紹介用紙（写真つき）を配布して、年度途中でも職員の変更があれば月間予定表にておしらせすることができた。また、日々の様子も月間予定表に掲載することで情報発信の機会を増やしていった。

### ②当事業所職員の質の向上を目指します

既存研修への参加の機会を増やすとともに、日々の支援や関わり等に活かすことができる研修を企画するなど、新たな研修対策を行った。また、職員へのガイドラインの配布、読み合わせを行い日々の振り返りを行った。

### ③当事業所で避難訓練を実施していきます

事業所単位での災害を想定した避難訓練を実施するために通所部門での防災委員会を立ち上げ、防災マニュアルの見直しや入所部門との連携方法、避難時の必要物品の整理などを行っている。しかし、今年度は検討は行えたものの避難訓練の実施までには至らなかった。

## 《 今後に向けての改善目標 》

### ①当事業所からの情報発信をさらに充実していきます

事業所での活動やイベントの様子などの情報発信をさらに充実していきます。

### ②当事業所職員の質の向上（児の理解を深める）を目指します

利用者個々の特性や支援方法などの理解を深めるために、勉強会の実施や情報共有の場を充実していきます。

### ③当事業所で避難訓練に向けて準備・整理を進めます

防災マニュアルの再確認と整理、児のご家族への周知に向けて準備を進めていきます。また、事業所単位での非常災害を想定した避難訓練の準備及び実施に向けて進めていきます。